

Mシリーズ(三面鏡)

取扱説明書
据付説明書

お客様保管用

お使いになる前に必ずお読みいただき、記載の注意表示にしたがって正しくお使いください。

なお、本書を紛失及び破損された場合は、販売店または最寄りの弊社営業所まで、ご請求ください。

※付属機器の説明書は、この説明書と共にいつでもご覧になれる場所に大切に保管しておいてください。

工事店様へ

本書は取扱説明書と兼用になっています。据付け後はお客様にご使用方法を説明の上、必ず本書をお渡しください。

- 据付け開始前に必ずお読みください。
- 据付業者の安全と使用者の安全確保のために、この説明書をよくお読みになり、安全で正しい据付けを行ってください。
- 電気配線工事は、「電気設備技術基準」や「内線規程」にしたがって確実に行ってください。配線工事は、電気工事士の資格が必要です。
- 当社製品に使用する材料や接着剤は、JIS/JASまたは国土交通大臣の認定を受けた「F☆☆☆☆」の材料を使用しております。そこで、室内のホルムアルデヒド濃度を高めないように、据付け時に使用する下地材、接着剤についても「F☆☆☆☆」レベルのものをお選びください。

説No.LM100-3

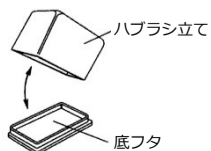
⚠ 注意

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| ●電源プラグのほこりは、乾いた布で定期的にふき取ってください。 | ●鏡屏が傾いたり、ガタついている時は、蝶番のねじをしめなおしてください。 |
| ⚠ 火災のおそれがあります。 | ⚠ 鏡屏が落ちて、ケガをするおそれがあります。 |
| ●LED照明部を長時間直視しないでください。 | ●コンセント容量1200W以下を必ずお守りください。 |
| ⚠ 目を傷めるおそれがあります。 | ⚠ 発熱して火災の恐れがあります。 |
| ●鏡屏を勢いよく開閉しないでください。 | ●鏡屏に無理な力を加えないでください。 |
| ⚠ 器具の破損やケガの原因になるおそれがあります。 | ⚠ 鏡が割れ、ケガをするおそれがあります。 |
| ●シンナーなどの有機溶剤、酸性、アルカリ性、洗剤は使用しないでください。 | ●研磨剤入りの洗剤やナイロンたわしなどでの清掃はしないでください。 |
| ⚠ 変色・破損・表面劣化の原因となります。 | ⚠ 製品表面にキズがつくおそれがあります。 |
- 除光液やクレンジングオイルなどの化粧品、整髪料、毛染剤、うがい薬などがついたらすぐにふき取ってください。
- ⚠ 時間がたつとプラスチック表面が破損するおそれがあります。

お手入れ方法

いつまでも、美しく清潔にお使いいただくには、普段のお手入れが大切です。日頃から、こまめにお手入れをしてください。

- ・布をお湯または水でかたく絞って汚れをふき取ってください。汚れの激しい部分は水でうすめた中性洗剤を含んだ布でふき取ってください。
- ・ヘアドライヤーの熱風やストーブの熱をあてますと、変色、変形のおそれがありますのでお避けください。
- ・ミラーの水滴はすぐにふき取ってください。ミラーの腐食の原因となります。
- ・ラジオの雑音、テレビのちらつきなどの電波障害が発生する場合、テレビ・ラジオの距離を離したり、位置を変えてください。
- ・ハブラシ立ては、右図のように底フタが取外しできますので内側も洗えます。



お客様へ

取扱説明書

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることが出来る場所に必ず保存してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で説明しています。

⚠ 警告 この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。

⚠ 注意 この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が負傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

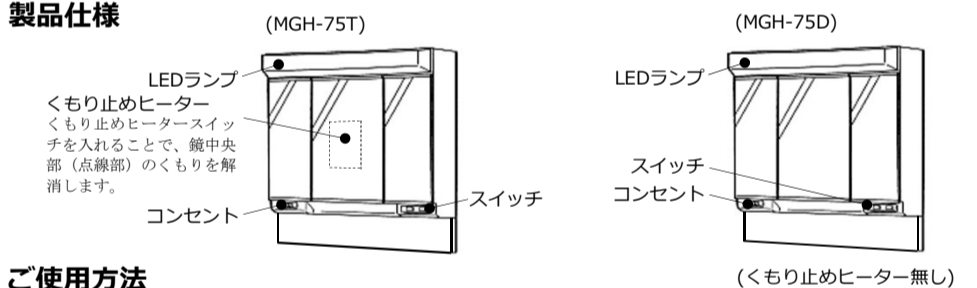
- ⊘ このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
- ⚠ このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

- 組込まれている機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書および本体に表示されている事項をお守りください。

⚠ 警告

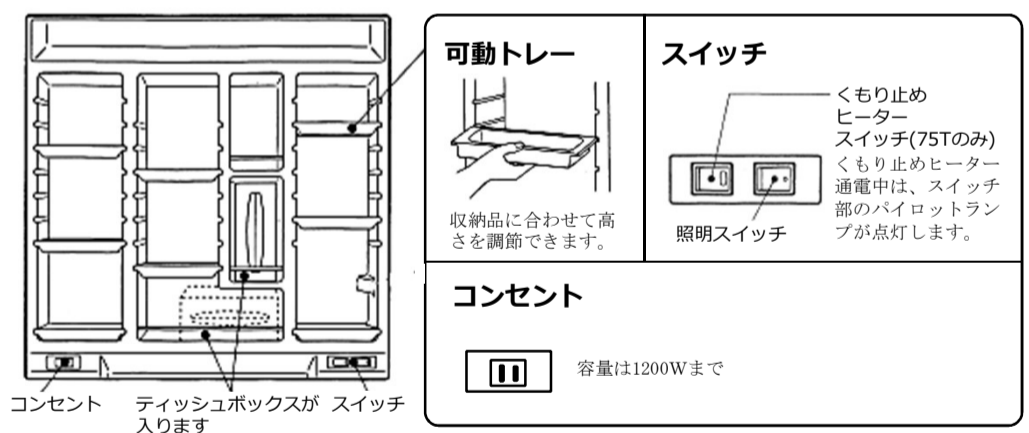
- | | |
|-----------------------------|-------------------------------------|
| ●絶対に改造・分解・修理をしないでください。 | ●スイッチ・コンセントに水をかけたりぬれた手で触らないでください。 |
| ⊘ 感電や故障の原因になることがあります。 | ⊘ 感電や漏電のおそれがあります。 |
| ●LED照明は市販のLED照明に交換しないでください。 | ●ミラー扉の蝶番には、潤滑油をささないでください。 |
| ⚠ 誤った種類を使用すると、火災のおそれがあります。 | ⚠ 樹脂部品などが割れて、ミラーが落下し、けがをするおそれがあります。 |
| ●電源コードを束ねたまま使用しないでください。 | |
| ⊘ コードが発熱して、火災のおそれがあります。 | |

製品仕様



ご使用方法

① ミラー本体



② 照明ボックス・鏡屏の調整

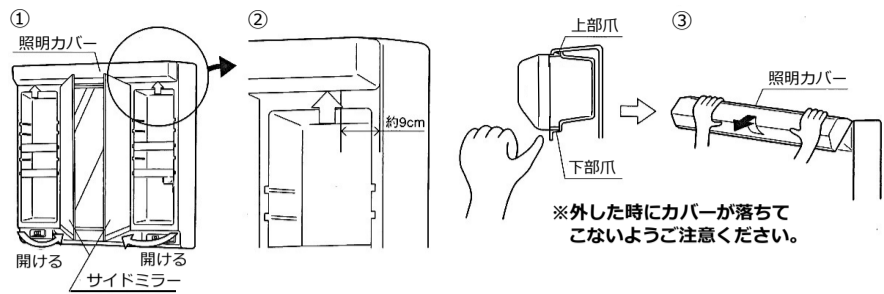
LED照明について

- Q, LEDバーライト、バーライト用アダプターの表面の一部が熱くなる。
A, 熱くなることがありますが、異常ではありません。
点灯中および消灯直後は触らないでください。やけどの原因となります。
- Q, スイッチをオンにしてから点灯するまでに時間差がある。
A, 点灯するまでに個々の差により1～2秒の時間差があります。故障や異常ではありません。
Q, チラつきが起きる。
A, 他の電化製品の入り切りなどで点灯がチラつき場合があります。
他の電化製品の位置や向きを変えてみてください。改善される場合があります。
- Q, LED照明が点灯しない、点滅する。
A, LEDバーライト部分の故障が考えられます。
LEDバーライトは市販されておりません弊社お客様相談課または最寄りの営業所まで連絡ください。

*LED照明は、約4万時間の点灯で、約70%の照度になります。

● 照明カバーの取外し方法

- ① サイドミラーを両側ともいっぱいまで開きます。
- ② 照明カバーの下部の爪位置（端から約9cm）を確認し、片方ずつ上に押し上げて外します。
- ③ 下部爪を2ヶ所とも外せたら、両手でカバーを持ち、上部爪を外してください。



● 照明カバーの取付け方法

取外した時と逆の手順で照明カバーを取付けてください。

<鏡扉の調整>

鏡扉がしっかり閉まらない、鏡の面に段差がある場合、マグネットの飛び出し量を調整してください。



工事店様へ

据付説明書

安全上のご注意（必ずお守りください）

据付けの前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据付けてください。表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

警告 この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。

注意 この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が負傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

❗ このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

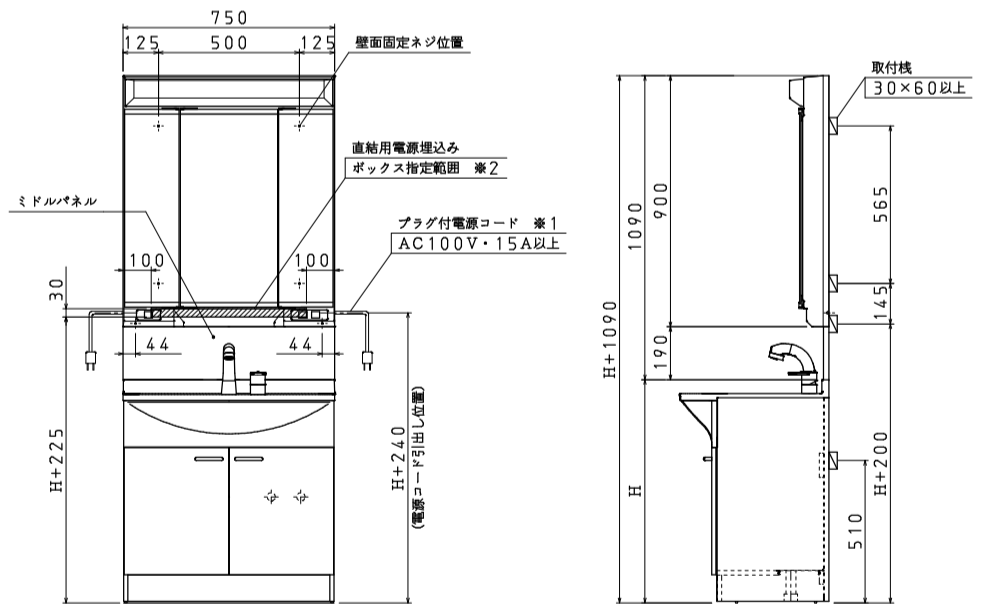
警告

- 配線工事は、関連する法令・規程にしたがって必ず「有資格者」が行ってください。
- ❗ 接続や固定が不完全な場合は、火災の原因になります。

- 据付けは、建築壁の構造を確かめて、据付け説明書通り正しく行ってください。
- ❗ 鏡扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。

設置・設備寸法図 [寸法単位：mm]

H寸法（床から本体キャビネットバックガード上面までの寸法）は製品により異なります。プラン図などでご確認ください。



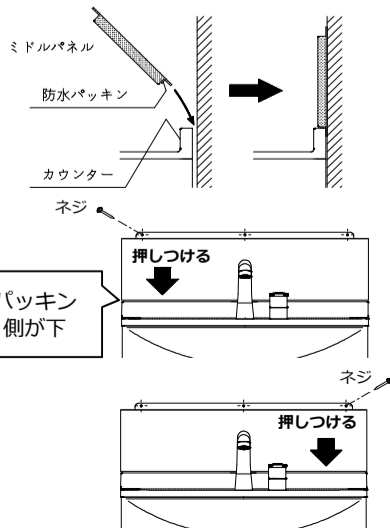
※1 プラグ付電源コード 右出し 1.0m 左出し 1.7m
 ※2 VVFケーブル（長さ：壁面より500mm以上）

据付け

ミドルパネルの取付け

※ミドルパネルはミラー本体とは別梱包

- ① 洗面化粧台の壁面固定ネジをゆるめてください。（取付け後は、必ず締めてください。）
- ② ミドルパネル下部のプレートを、壁面とカウンターの間に差込んでください。
 ※ カウンタートップはキズがつかないように養生紙や毛布で養生ください。
- ③ ミドルパネル用壁面固定ネジ（T.Pネジ+トラスφ3.5×30 ミドルパネルに同梱）でミドルパネルを3ヶ所固定する。
 片側のパッキンをつぶしながら、ネジで固定する。
- ④ ミドル部が水平になるように反対側のパッキンをつぶしながら、ネジで固定する。
 最後に中央部をネジで固定する。



注意

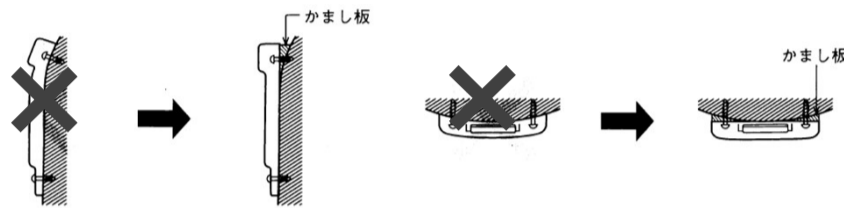
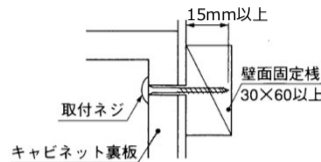
- 据付け完了後、ミラー扉が傾いたり、ガタついている時は、蝶番を確実に取付けてください。
- 廃棄処分の際は、必ず許可を受けている業者に処理を依頼してください。
- ❗ ミラー扉の取付けに異常があると使用中に落下してケガをするおそれがあります。
- ❗

据付け前の確認

- 壁面固定木の位置を確認してください。
- 据付けされる壁面の垂直が出ていない場合は、扉の段違い等が生じるおそれがありますので調整しておいてください。
- 電源は、所定の位置に取出されていることを確認してください。

据付け上のご注意

- 据付け場所は、湿気の少ない所にしてください。浴室のように湿気の多い場所への据付けは、漏電したり、木部が膨張するおそれがありますのでお避けください。
- 安全のため取付ネジは、壁面固定木に15mm以上、確実にきかせてください。
 壁材の厚みによりこの寸法が確保できない場合、または、壁を貫通するおそれのある場合は、別途適当な長さの取付ネジをご用意ください。
- ミラーパネルを壁面に取付ける時は、本体にねじれ、そり等がおこらないように据付けてください。



部品の確認

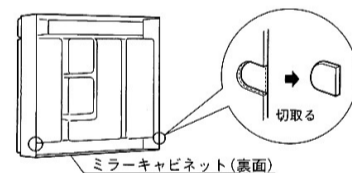
製品には、以下の部品が同梱されていますので、据付け前に確認してください。

	木ネジ+皿頭 φ5.3×55	化粧キャップ	可動トレイ	ハブラシ 立て
MGH-75T	4	4	8	1
MGH-75D	4	4	8	1

- ❗ ミドルパネルは底面のパッキンをつぶすように下に押しつけながら取付けてください。カウンターとミドルパネルの隙間から、水が浸入し壁面に水がまわるおそれがあります。

電源コードの取出し

電源コードの取出し方向を確認し、電源用切欠き部を開けてください。
 ※ 電源用切欠き部は左右にあります。
 薄肉部を切取ってヤスリ等で仕上げてください。

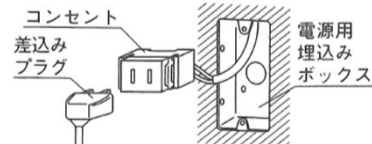


ミラーパネル背面で電源を接続する場合

（ミラーのとなりに収納庫や壁面があってコンセントが取れない場合）

あらかじめミラーキャビネットの取付け位置の壁面に、埋込み電源ボックスを設けておいてください。

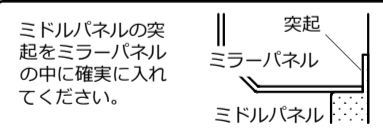
- ① ミラーキャビネット裏面より、差込みプラグ付きコードを取出し、電源用埋込みボックス内のコンセントとつないでください。



- ※ コンセントを設けない場合は、ミラーキャビネットの差込みプラグを切断し、直結用電源と結線してください。
- ② すべての配線は、電源用埋込みボックス内に納めてください。

壁面固定・照明カバー取付け・鏡扉の調整

- ① ミドルパネルの上にミラーパネルをのせ、壁面固定ネジ（木ネジ+皿頭φ5.3×55 4本）・化粧キャップで壁面に固定してください。ミドルパネル上に左右均等になるように固定してください。



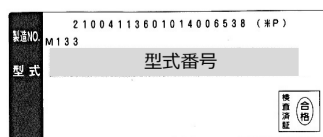
- ② 照明カバーの取付けおよび鏡扉の調整については、取扱説明書を参照し行ってください。

据付け後の確認

- 据付けが完了しましたら以下の項目について確認ください。
 - ・ 照明の点灯、取付けはよいですか？
 - ・ きれいに清掃されていますか？
 - ・ ガタツキはありませんか？
 - ・ 付属品はすべて揃っていますか？

お問合せ

お気付きの点や故障の起きた時は、お買い上げの販売店にお問合せください。なお、ご連絡いただく時は、キャビネットに貼付けてあるラベルの型式番号もあわせてお知らせください。



お客様相談課	千葉県流山市おおたかの森東一丁目10-3	〒270-0138 (0120)884-115
千葉営業所	ロータスクエアおおたかの森205	〒270-0138 (04)7178-3370
関東営業所	東京都立川市曙町1-28-10ウエストウイングビル4F	〒190-0012 (042)528-7810
名古屋営業所	愛知県名古屋市中区栄2-9-5アーク栄東海ビル8F	〒460-0008 (052)218-5970
大阪営業所	大阪府大阪市西区京町堀1丁目17-16	〒550-0003 (06)6443-2662
	京町堀センタービルディング6F603号室	